



TOKYO 2025
25TH SUMMER DEAFLYMPICS
東京2025デフリンピック
大会エンブレム

東京2025 デフリンピック

TOKYO 2025 DEAFLYMPICS IN 中野

今回のデフリンピックは日本では初めての開催であり、また1924年にパリで第1回デフリンピックが開催されてから、100周年の記念となる大会になります。きこえない・きこえにくいアスリートのための国際スポーツの祭典です。4年に一度、世界中から選手が集まり、様々なスポーツで競い合います。

中野区では「中野区立総合体育館」で11月22日から24日までテコンドーの競技が行われます。テコンドーは韓国発祥の武道で、キックやパンチを使って戦います。

中野区の姉妹区にソウル特別市「陽川区」があります。今回、中野区でテコンドー競技が行われることが、両区の親善の更なる発展の礎になると期待されています。

中野区立総合体育館で3日間に渡って行われるテコンドーの試合は、迫力満点で見逃せません！選手たちの素早い動きや力強いキックを間近で見ることができる絶好のチャンスです。ぜひ、ご家族やご友達と一緒に観戦に来てください！

デフアスリートに届ける新しい応援スタイル



一般的にスポーツの応援は声や聴覚＝音に頼るものが多く、きこえない・きこえにくいアスリートによる「デフスポーツ」の世界では、観客がアスリートに応援を届ける手段は限定的でした。

実際に現役のデフアスリートからは、「声援は嬉しいがあまり伝わらない」「もしも応援を感じ取れたらもっと力になる」などの声が上がっています。そこで開発したのが、この『サインエール』。

きこえる・きこえないにかかわらず、全ての人がデフアスリートに想いを届けることができるよう、目で世界を捉える人々の身体感覚と日本の手話言語をベースに創られました。

ろう者を中心にしたメンバーで、デフアスリートたちと共に開発。デフリンピック100周年という節目を機に、東京から世界へ新たな応援スタイルを届けていきます。



サインエール
解説へ



デフリンピック
応援中野区民サイト



デフリンピック
応援メッセージを投稿しよう



テコンドー競技



開催日時

11月22日(土)～24日(月・休)
午前9時開場 10時競技開始

会場

中野区立総合体育館 ※裏面MAP参照
入場無料(事前申し込み不要)

テコンドー
競技種目

組手＝キョルギ 型＝プムセ

キョルギ
(組手)

- 空手とキックボクシングをミックスしたようなスポーツ性の高いフルコンタクト制の格闘技で、特に足技を重視
- 技の種類により決められたポイントをより多く獲得した選手が勝利

プムセ
(型)

- テコンドーにおける各種防御と攻撃技術の組み合わせにより構成され、一定の演武線(進行線)にしたがって、四方八方に動きながら型を行う
- 大きく分けて「正確性」と「表現力」の2つの採点基準があり、これらの合計点数によって順位が決定される

試合
ルール

国際ルールに準じる。ただし「開始」「止め」などの合図はランプを用いるなど視覚で伝える

東京中野区と韓国陽川区の関係は？

陽川区はソウル市の南西部に位置し、韓国を代表する都市。文化・芸術やスポーツ、経済、青少年教育、行政、議会などの分野で中野区と相互に協力しながら積極的に交流を行っています。

2010年には中野区と陽川区との間で姉妹都市関係の締結が行われました。

